

● 県病院からのお知らせ ●

高気圧酸素治療



開始
しました!

県立広島病院では、「高気圧酸素療法装置」を導入し、平成27年4月から運用を開始することになりました。装置は小池メディカル社製「パラ・メド」で、治療中に装置内に入る患者さんの全身状態が監視できるよう、オプションで血圧も測定可能な心電図モニタを備えています。

高気圧酸素療法は、様々な疾病に効果があるとされ、健康保険上も適応疾患が多く認められています。

県立広島病院では、このうち当面の間「突発性難聴」について、この高気圧酸素治療を実施します。突発性難聴の患者さん、疑わしい患者さんの早期紹介をよろしくお願い申し上げます。

救急適応
(発症後1週間以内)
5,000点

非救急適応
200点

適 応 疾 患

- ◎突発性難聴
- ◎一酸化炭素中毒
- ◎腸閉塞(急性麻痺性および癒着性腸閉塞)
- ◎ガス壊疽 など

突発性難聴に朗報!



紹介される
場合

連 絡 先

地域連携センター 地域連携

電話 (082) 252-6228 FAX (082) 252-6240